

兵庫県保険医協会第 54 回総会のご案内

平素は兵庫県保険医協会の諸事業にご協力いただき、厚く御礼申し上げます。
さて 弊会はこの 1 年間、開業保険医の経営と生活・権利を守るとともに、国民医療の充実と向上をめざし活動してまいりました。今後とも医療・社会保障の充実と発展に一層尽力する所存です。残念ではありますが、今年も新型コロナウイルス感染症流行防止の観点から、定例の総会議事終了後、記念講演会のみで開催したく存じます(懇親会は中止いたします)。ご多忙中、また長引くコロナ禍のおり、誠に恐縮に存じますが、ご案内いたします。

兵庫県保険医協会
理事長 西山 裕康

日 時 **6 月 19 日 (日)** 会 場 **兵庫県保険医協会会議室**
・13 時 30 分～ 総会議事
・15 時 20 分～

記念講演「**感染症社会からみえた社会防衛の思想**」
立命館大学大学院 先端総合学術研究科 教授
美馬 達哉 先生



新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) のパンデミックによって、世界のあり方が大きく変わったとされる。だが、視点を大きくとれば、「伝染病」を前にしたとき、時代が変わっても、人類は同じような対策——「科学的」とはいえないものも含めて——を繰り返してきたとも言える。ここでは、医療社会学と医学史という観点から、このパンデミックから見えてきた「社会防衛」について議論する。そこには、病者を、病に苦しむ一人の患者としてではなく、周囲に対する感染源としての統計上の陽性者 1 として扱う視点が色濃く影響している。社会学での「犠牲者非難イデオロギー」という概念を紹介することで、日本でのクラスター対策が持った社会的意味合いについて考察し、COVID-19 との共生に向かいつつある現在を見直していきたい。

【美馬 記】

《ご略歴・プロフィール》 1990 年京都大学医学部医学科 卒業、97 年京都大学医学研究科 博士(医学)、97 年 6 月～米国国立健康研究所 国立神経病研究所海外特別客員研究員、 99 年12月～京都大学大学院医学研究科 脳統御医科学系研究員、2000 年 4 月～京都大学大学院 医学研究科 附属高次脳機能総合研究センター 助教、08 年 5 月～京都大学大学院 医学研究科 附属脳機能総合研究センター 准教授、15 年 9 月～ 現職 。 【所属学会】日本神経科学会、日本神経学会、日本生命倫理学会、日本保健医療社会学会、日本臨床神経生理学会。【資格・免許】日本臨床神経生理学会認定医、日本神経学会認定医、医師国家免許。【現在の専門分野】神経生理学・神経科学一般、医療社会学、神経内科学、 応用経済学 (キーワード：医療社会学、グローバリゼーション、リスク論、ニューロエシックス、神経科学、臨床神経学)

兵庫県保険医協会	2022年 5 月 25 日号 No.327
北阪神支部 ニュース	発行者 兵庫県保険医協会北阪神支部 支部長 中井通治
	〒 650-0024 神戸市中央区海岸通 1-2-31 神戸フコク生命海岸通ビル5階
	☎ (078) 393-1801 FAX (078) 393-1802
	http://www.hhk.jp/

2022 年診療報酬改定研究会で歯科改定のポイント解説

非常に厳しい改定 改善働きかける

北阪神支部幹事 **多田 和彦** (伊丹市)



伊丹会場に 122 人が参加 (3 月 24 日、伊丹シティホテル)

協会は 4 月からの診療報酬改定を前に、県下各地で診療報酬改定研究会を開催。医科歯科合わせて 19 会場に 1756 人、オンライン (医科) で 651 人、合計 2407 人が参加した。北阪神支部は、3 月 24 日に医科・歯科共に伊丹シティホテルで、開催し医科 70 人、歯科 52 人、合計 122 人が参加した。歯科の改定ポイントについて伊丹市・ただ歯科クリニックの多田和彦支部幹事の解説を紹介する。

今回、歯科における新点数の改定は、非常に厳しい改定だったと思われます。特に初再診の点数が微増だったことの代わりに廃止となった P 基処の 10 点は大きな減点と思われます。

(次のページに続く)

(前のページより)



点数改定について語る
多田先生

また SPT I と II の統合によって今まで毎月 SPT II を算定されていた会員の先生方においては、減点の度合いはとて大きなものになるという報告をいただいております。SPT II を毎月算定している患者さんが多い医院にとってはかなりの損益になっているようです。

最も再開してもらいたかった感染症拡大防止対策費用として、各医院が取り組んでいる感染症拡大防止への加点の 5 点は結局再開されず。最も評価されてもいい点数ではないのかと疑問に思うところであり、今後の厚労省要請で要請すべき事項ではないかと考えています。金パラ

の高騰に対する対応は 5 月にも特別に対応されるという点は非常に評価できますが、逆ザヤ問題に対して今後に対応していってもらえるような働きかけが必要と思われる。

評価すべき点としては、総合医療管理の施設基準の撤廃により医科歯科連携がしやすくなっており、今後医科への情報共有連携料が算定しやすくなっています。施設基準の撤廃により多くの医院が活用していける改定内容だと思います。また、75 歳以上に対する根面カリエスへのフッ化物歯面塗布処理 (F 局) が在宅に限定されなくなっている点も非常に評価できる改定といえます。この場合の病名は根 C 病名をつける必要があることを知っておく必要があります。

健康情報テレホンサービス

通話料無料 (0120) 979-451



★ 24 時間いつでも 3 分間程度の開業医の手作りの健康・医療情報を放送しています。
★ インターネットでもご覧いただけます。過去の放送分もキーワード検索できます。URL は、<http://www.hhk.jp/> 左下のバナー「健康情報テレホンサービス」をクリック。



Web site でも
ご覧いただけます

【6月のテーマ】

月曜日	マイコプラズマ肺炎の話	木曜日	気管支拡張症
火曜日	口内炎について	金土日	ステロイド剤 (外用・内服) の効果と副作用
水曜日	シャルコー関節		

(祝日は前日の放送が流れます。都合により、テーマの一部を変更する場合があります)



幹事会だより

第 41 6 回 5 月 12 日 (木) 宝塚市 参加 4 人

◆北阪神支部の会員数と組織率

4/30 現在 医科 361 人 (74%)、歯科 213 人 (65%)

◆情勢と医療運動対策

5 月幹事会では秋の総会の講師について話し合われた。新型コロナウイルスの総括が必要だと意見が出た。

◆当面の支部活動

7 月 16 日 (土) 15 時～税務調査研究会を東りいたみホール 3 F 大会議室にて開催予定。後日ご案内をお送りいたします。

◆次回幹事会

6 月 2 日 (木) 14 時 30 分～ 「東りいたみホール 5 階 第 3 会議室」にて開催予定

お問い合わせは TEL 078-393-1817 小川・大野まで

75歳以上の医療費窓口負担2割化中止へ署名活動にご協力下さい！



2021 年 6 月、国会で 75 歳以上医療費窓口負担 2 割化法が可決されました。この法律が実施されると 2022 年 10 月から、75 歳以上で年収 200 万円以上の人 (約 370 万人) の医療費窓口負担が 2 割となります。国会の審議の中で、① 2 割負担導入による「現役世代」の負担軽減効果はわずか月額約 30 円であること、② コロナ禍の今、精神的にも経済的にも疲弊している中での高齢者への負担増は受診控えを招くことが各種調査で明らかとなっています。重症化予防のためにも、地域で患者・国民が安心して治療を受けられるよう、署名にご協力下さい。

署名用紙の注文などは TEL078-393-1807 まで

☆北阪神支部ニュースへの投稿を募集しています

支部ニュースへの投稿を募集しています。

日常診療にかかわることや、主張、趣味のお話などお寄せください。

TEL 078-393-1817 / FAX 078-393-1802 e-mail akane@doc-net.or.jp 担当：大野まで

